

市政記者各位

令和2年4月13日

福岡市総務企画局企画調整部
福岡地域戦略推進協議会

福岡市実証実験フルサポート事業 『観光・交通テック』『随時募集』採択プロジェクト決定

福岡市と福岡地域戦略推進協議会(FDC)では、AI や IoT 等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、優秀なプロジェクトの福岡市での実証実験をサポートする「福岡市実証実験フルサポート事業」を実施しています。

この度、「観光・交通テック」、「随時募集（10月～3月受付分）」の実証実験プロジェクト13件の採択を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

採択プロジェクト（別紙参照）

○テーマ募集「観光・交通テック」：5件

	募集対象	実証フィールド	採択数
1	福岡市博物館等の観覧券の電子化により、来館者の増加や利便性の向上など、観光プロモーションの促進に繋がるプロジェクト	博物館・市立美術館・アジア美術館 ※その他、提案により順次拡大	2件
2	地下鉄の特定エリア1日乗り放題企画きっぷのモバイル乗車券や非接触決済を活用した、新たな乗車券販売方法の検討に資するプロジェクト	福岡市地下鉄5駅 天神・中洲川端・祇園・博多・呉服町	3件
3	AI や IoT 等の先端技術を活用した、博多旧市街や農山漁村地域の観光振興に繋がる実証実験プロジェクト	提案内容に応じて調整	採択なし

○随時募集：8件

AI や IoT 等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験をテーマフリーで365日、毎日募集。

問い合わせ

福岡市総務企画局企画調整部

担当：立石、執行

電話：092-711-4879（内線1219）

採択プロジェクト実施主体とそのテーマ

【観光・交通テック】5件採択（応募6件）

■募集対象①

西日本鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社



「my route を活用したデジタル観覧券販売」プロジェクト

さまざまな移動手段を組み合わせた最適なルートを提示し、予約・決済がひとつのアプリ内で完結するスマートフォン向けマルチモーダルモビリティサービス「my route」を活用した観覧券の販売。アプリ内での観覧券の購入およびオンライン決済を可能にし、来館者の利便性向上を図る。

LINE Fukuoka 株式会社、LINE 株式会社、LINE TICKET 株式会社

LINE

LINE を活用した観光・交通テック

電子チケットサービス「LINE チケット」を活用した観覧券の事前購入・決済。実験のために開設する専用アカウントからスムーズに案内し、利用者の満足度向上を図る。LINE1 つで誰もがストレスフリーに観光を楽しめる観光型 MaaS を実現する。

■募集対象②

ジョルダン株式会社



福岡市地下鉄 MaaS 推進実証プロジェクト

経路検索サービス、ジョルダン乗換案内アプリのモバイルチケット販売機能による企画きっぷの販売。改札では、目検または、QR コード読み取りを行い、乗車。経路検索数やモバイルチケットのニーズ、処理時間などについて、検証を行う。

LINE Fukuoka 株式会社、LINE 株式会社、LINE TICKET 株式会社

LINE

LINE を活用した観光・交通テック

実験のために開設する専用アカウント（募集対象①と同一）上で、モバイルきっぷの購入・表示が可能に。目的地に応じて地下鉄沿線スポットのレコメンドを実施するなど、LINE1 つで誰もがストレスフリーに観光を楽しめる観光型 MaaS を実現する。

「EMV コンタクトレス」を活用した交通乗車スキーム実証実験プロジェクト（タッチ決済機能付き Visa カードによるチケットレス乗車）

日本を含む世界約 200 の国と地域で展開され、国際標準のセキュリティ認証技術（EMV）に準拠した「タッチ機能付き Visa カード、NFC 対応スマートフォン」を活用したオープンループ方式の運賃精算システム。交通利用実績に加え周辺地域での消費分析、アンケート結果などを検証する。観光客等がストレスフリーに回遊できる乗車方法の実現を目指す。

Have a good Cashless.



三井住友カード

三井住友カード(株)



GMO ペイメントゲートウェイ(株)



AQUABIT
SPIRALS TOKYO

(株)アクアビットスパイラルズ

TOPPAN

凸版印刷(株)

QUADRAC

QUADRAC(株)

VISA

ビザ・ワールドワイド・ジャパン(株)



GMO ファイナシャルゲート(株)



福岡銀行

(株)福岡銀行

【随時募集】8件採択（応募10件）

九州大学



ICTを活用したまちの賑わいの創出

AI映像解析技術を用いて、取得した映像から商店街等における「属性付き人流データ」を生成し、さらに気象データやイベント情報等を加えることで、様々な要素が売上げに与える影響を分析します。特に、パンデミック終息後の地域経済の復興に向けて、有用性を検証する。

九州大学



都市空間における見守りサービスの構築と実証

AI映像解析技術を用いて、駅前ロータリー等において取得した映像から、移動困難者（車イス、白杖、ベビーカー利用者等）を検知した際に自動的に通知を行い、担当者がスムーズに支援を行えるか、有用性を検証する。

ユニファ株式会社



保育の質を上げるための"保育ドキュメンテーションへの総合的ICT支援"実証実験

保育の質を向上させる手法として注目される「保育ドキュメンテーション（写真つきの記録）」について、AIなどを活用することで現場負担を最小化しながら導入を図り、保育の質への影響の可視化、ICT支援による負担軽減度合いの可視化を行うことで、効果を検証する。

株式会社 aba



排泄ケアシステム Helppad 業務改善検証

におい検知による介護施設向け排泄センサー「helppad」を市内介護施設で試用してもらい、開発中のスマホアプリ及びハードウェア改善に向けたフィードバックを得る。実証当初はベッドサイドの専用リモコンとウェブアプリで記録を取り、次のステップで開発中のスマホアプリを活用することで、記録のし易さ、入力作業の省力化等の差分や課題について確認、検証する。

東芝インフラシステムズ株式会社九州支社



AI・IoT活用による雨水排水ソリューション技術の開発

下水道管きょ内に設置したセンサーによる水位データの収集及び気象データ等を活用した排水ポンプ制御最適化の実証実験。「管きょ内水位計の信頼性検証」を行うとともに、管きょ内の水位データ及び気象データを活用して机上のシミュレーションを行うことで、排水ポンプ制御最適化を目指す「流入量予測技術」の有用性を検証。

QueQ japan 株式会社



より快適な街、福岡へ

専用アプリによる順番待ちサービスの活用により、飲食店等を対象として、客の待ち時間や店の人件費削減、売上アップに繋がるかについて、検証を行う。

株式会社ウェルモ、東京電力パワーグリッド株式会社



電力、センサー情報を用いた居宅内モニタリングシステム実証実験

電力センサーやその他センサーのデータに基づき、ご家族及び介護事業者やケアマネジャーなどへ生活状況のレポートや異常行動の通知を行う。アセスメント情報を掛け合わせ、利用者の実態に合わせた適切な生活行動アドバイスを提案。要介護者の自立支援・重度化防止及び、介護人材や家族の介護負担軽減を目指す。

株式会社クアンド



現場コミュニケーションツール「SynQ」

建設業やメンテナンス・設備管理業などの現場における、遠隔コミュニケーションツール「SynQ」の製品化に向けた実証実験。遠隔指示ができるポインタ機能やお絵かき機能、音声の自動テキスト化及び写真の保存等、通常のビデオ通話ソフトにはない、現場で求められるコミュニケーション機能を搭載したβ版を開発し、遠隔でも的確に指示できたか、効率化に繋がったか等、課題の洗い出しやニーズの確認を行う。